

平成29年度 指定管理者施設管理評価シート		部課名	教育委員会	学務課
施設名称	(33) 東京都台東区立少年自然の家「霧ヶ峰学園」	指定管理者	株式会社ニッコトラスト	
選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 継続特例 <input type="checkbox"/> 非公募	指定期間	H29. 4. 1	～ H34. 3. 31

1. 施設および事業の概要	
(1)	[設置目的] すぐれた自然環境の中で集団生活を通して、心身ともに健全な少年の育成を図るとともに、区民の健康増進及び余暇活動を促進する。
(2)	[所在地] 長野県諏訪市大字上諏訪角間沢東13338-100 [規模] 敷地面積73,925.65㎡ 建築延面積7,236.70㎡ 管理棟、宿泊棟、体育館、運動場、野外炊飯施設など 定員230名（学校利用時は、266名）
(3)	[委託事業] 利用受付、利用料金等の徴収、賄、学校等団体受入れ、利用者支援、情報提供、急病人対応、防犯・防火、建築物保守管理、設備機器保守管理、備品等管理、清掃、外構・植栽管理、簡易無線局運用 など [自主事業] 最寄駅送迎、特別料理・飲料提供、物販 など
(4)	[利用者] 区立学校、区内社会教育団体、区内団体、区内在住・在勤者 [利用料金制] <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> その他（ ）
(5)	[開館日・時間] 休館日：10月から3月の火曜日、水曜日（但し、年末年始、祝日及び祝日の前日は開館）
(6)	[人員体制] 13名（内訳）支配人（1）、管理人（2）、施設設備管理（2）、調理（5）、栄養士（1）、清掃（2） [前年増減] 調理員（常勤△1、パート△1）

2. 予算決算		27予算	27決算	28予算	28決算
収入	委託料（指定管理料）	73,859,000	73,859,000	75,171,000	75,171,000
	利用料金収入	2,257,000	2,241,400	2,257,000	2,432,975
	その他収入（賄料収入等）	16,878,000	17,846,106	16,881,000	18,017,446
	計	92,994,000	93,946,506	94,309,000	95,621,421
支出	人件費	32,370,000	33,372,890	33,147,000	31,824,832
	光熱水費	20,640,000	17,029,796	20,566,000	17,425,948
	維持管理費（委託料・賃借料）	12,594,000	12,594,517	12,531,000	12,710,709
	修繕費	1,500,000	1,735,002	1,500,000	1,657,961
	事業費	16,835,000	17,545,867	16,835,000	17,848,820
	その他支出	9,055,000	9,033,147	9,730,000	8,406,676
	計	92,994,000	91,311,219	94,309,000	89,874,946
収支			2,635,287		5,746,475

3. 活動指標	単位	(目標値)30年度	26年度	27年度	28年度
年間開館日数	日	315	318	319	317
小中学校宿泊日数	日	72	68	72	72

4. 成果指標	単位	(目標値)30年度	26年度	27年度	28年度
利用人数	人	15,000	14,258	14,764	14,569
利用率	%	33	27.5	31.5	32.2

5. 前回評価の結果に対する、現在までの取り組み状況
学校や社会教育団体が教育活動を実施する施設として、安全と安心を第一に衛生的な施設環境の維持に努め、利用者の少ないときは消灯時間を早めるなど管理経費の効率的な運営を行った。

6. 評価の観点 (20点) 水準を全て満たしている(年間通じて問題がなかった) (19~14点) 水準の範囲内である(一部軽微な課題あり) (13~12点) 水準をやや下回った (11点以下) 水準を大きく下回った	
(1) 管理の適正性	法令等の遵守、事業計画書・報告書等の作成・提出、職員配置、従業員の労働環境などの観点から、公の施設として、適正な管理体制及び運営が行われているかを評価する。
19 / 20 点	事業計画書等の区との必要な手続きを適切に行うとともに、日頃から区との情報共有に努めているが、報告の遅れなどが若干あった。
(2) 事業の運営	職員の対応、開館時間等の遵守などの観点から、施設の目的に合致した事業が展開できているかを評価する。
18 / 20 点	良好なサービスの提供が行われ、学校や団体利用時などは適宜に活動をサポートしており、設置目的に沿った運営がなされている。
(3) 施設の維持管理	建物保守、清掃・衛生管理、施設の修繕などの観点から、施設の維持管理が適切に行われているかを評価する。
17 / 20 点	安全性や整理整頓に配慮し、設備等の不具合発生時は迅速に対応するなど、適切な維持管理がなされている。
(4) サービス向上の取組み	利用者満足度調査、要望・意見等への対応、指定管理者の努力・意欲などの観点から、サービス向上に向けた取組みが積極的に行われているかを評価する。
16 / 20 点	学校での利用人数が減少したため年間の利用人数は昨年度を下回ったものの、一般の利用人数は増加しており、利用者アンケートによる全体的な満足度は高く、目標の利用者数は達成した。
(5) 収入支出	予算執行、会計の管理などの観点から、収入支出が適正かつ効率的に行われているかを評価する。
18 / 20 点	当初の目標を達成しており、経理の区分は、委託事業と自主事業を分けて適正に管理している。
(6) 優れた取組み 《加算項目》 ※点数上限：10点	指定管理者の自主的な取り組みによる成果
点	

7. 総合評価 極めて良好(110~101)・良好(100~91)・適正(90~70)・改善指示(69以下)	
適正 ( 88 / 110点)	<p>【所見】</p> <p>施設を適切に管理し、良好なサービスが実施されており、利用者の満足度は高く、一般利用人数は増加している。閑散期の利用率向上の努力が必要であるものの、全体として、適正な運営が行われている。</p> <p>【各項目20点に届かなかった主な要因・課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サービス向上について、区、広報、ホームページをさらに活用し、施設やイベント等の魅力を伝える情報発信の工夫が必要である。</li> <li>・利用者アンケートの回収が少ないため、回収件数を増やすことと、利用者ニーズを詳細に捉える仕組みを検討する必要がある。</li> </ul>